

## 日本鳥学会の法人化（一般社団法人）に関する意見募集

日本鳥学会事務局

### 1) はじめに

日本鳥学会は長い歴史をもつ、鳥類を専門とする国内唯一の学術団体です。これまで法人格のない団体（任意団体）として活動してきました。以下の理由により、法人への移行をここに提案するものです。

現在、鳥学会は任意団体であり、団体の保有財産が会長の個人名義となっています。収入があった場合、納税の義務を追いますが、任意団体の性質上これまで納税してきておらず、社会的に不適切な状態にあります。法人格をもつことで、この点を改善し、また学会として消費税や法人税など納付義務をはたし、適正な組織運営をおこないます。さらにもし、任意団体であることを続けた場合、会長に万が一のことがあった場合、すべての口座が凍結され、学会運営ができなくなるなど、さまざまなトラブルが懸念されます。法人への移行により、個人名義ではなく、法人として財産管理や組織運営を行うこととなりますので、長期的に頑健性をもって学会を継続させていくことができます。

法人へ移行する大きな理由は、上記の点も含め、社会的に正しく認知された団体となることです。法人格をもつことで、定款の整備、会計士などによる外部監査により、しっかりと組織と認識されます。近年、人間活動と鳥の生活との軋轢に対して鳥学会が発言したり科研費などの外部資金を獲得したりする機会が増えてきました。これらの対社会的な活動を行う際に、法人格をもつことは、学会にとって利点となるだけでなく責務でもあると考えます。法人格をもつことでより発言力のある強い要望書をだすことができます。

会員の視点からみた法人化の利点としては、年複数回行われる代議員会（現評議員会）が総会となることから、学会として会員の意見をより迅速に反映させた意思決定を行うことが可能となります。例えば、風力発電施設の建設計画は急速に進められています。会員がその環境影響などの懸念について提起すると、これまでは年1回の総会決議を待たなければなりませんでしたが、法人化後は、各種委員、代議員、理事（現事務局員）、あるいは大会のこれまでの総会の代わりとして計画している意見交換会の際に、その意見を挙げていただくと、1～3か月以内に代議員会の討議・議決を経て、迅速に関係機関に要望書を提出することができます。また、一般社団法人は、目録や用語集の作成など幅広い事業を展開することが可能で、これまでの鳥学会の活動が制限されることはありません。

一方、会計士など専門家の精査にもとづく、安全で確実な法人への移行および法人化後の法人運営のため、一定の費用負担が発生します。その法人運営のコストは会員一人当たり500円程度になり、本来ならば会費値上げを検討せざるをえないところです。事務局と評議員会ではこの点について慎重に議論しました。現在、地球環境保全の観点から紙資源を節約することは急務です。学会としてサーキュレーションをよくしながら節約を行う一

一般的な手法として、紙媒体をできるだけなくす方向で検討するなど、学会運営の効率化を図ります。また、今後、目録や大会余剰金などによる収入が見込めることから、現時点では会費を値上げせずに法人運営に必要な経費を賄えることができると考えています。

事務局では、上述したことを踏まえ、現在の組織運営を改善し、信頼性のある組織として社会的に認知されるためには、日本鳥学会が法人格をもつことが必須であると考えています。また、このことは要望書の提出をはじめ、会員の活動にも大きく資するものであると考えます。法人には公益社団法人やNPO法人などのさまざまな形態があります。その他の学会の動向や移行までの手続き、組織運営のあり方などを総合的に精査した結果、鳥学会にもっとも適した法人は一般社団法人であると考えています。

## 2) 他の学会の法人への移行例（会員数は2021年現在）

- ・日本生態学会（個人会員：4070人）・・・2013年一般社団法人移行
- ・日本水産学会（個人会員：2872人）・・・2011年公益社団法人移行
- ・日本植物学会（個人会員：1830人）・・・2012年公益社団法人移行
- ・日本哺乳類学会（個人会員：1066人）・・・2014年一般社団法人移行
- ・日本魚類学会（個人会員：1148人）・・・2017年一般社団法人移行

## 3) 法人化による鳥学会の組織体制の大きな変更点（予定）

- ・一部名称が変わります（評議員会→代議員会、事務局→理事会）
- ・代議員会（現評議員会）＝総会となります（定時総会は毎事業年度終了後3ヶ月以内、年1回以上）。大会時の総会はなくなりますが、広く会員の意見を募るため、大会時では意見交換会（仮称）を検討しています。
- ・理事会（現事務局会議、原則3ヶ月に1回）

\* 専門家の指導によって上記内容が変わる場合があります。

